

平成 29 年度 岡山県立高梁城南高等学校特別入学者選抜選択実施する検査（口頭試問）

科 名	環境科学科
実 施 日	平成 2 9 年 2 月 1 5 日 (水)
実 施 時 間	個人面接後，口頭で 6 分間程度
口頭試問の概要	○自然や環境に関する試問に答える。 ○家庭生活に関する試問に答える。
出 題 の ね ら い	中学校までに学習した自然や環境についての知識，家庭生活に関する知識や技術をもとに与えられた課題に取り組ませ，志願者の思考力，判断力，理解力，表現力等を見ることにより，環境科学科への興味・関心，能力・適性等を把握する。
出 題 問 題	問題 1 生物の細胞についての問題です。 (1) 植物の細胞において，細胞膜の外側にあつて，植物のからだをしっかりと保ち，支える役割をしているものは何ですか。 (2) ヒトなどほとんどの生物は，多くの細胞からできていますが，ゾウリムシなどは 1 つの細胞からできています。1 つの細胞からできている生物を何と言いますか。
正 答 例	(1) 細胞壁 (2) 単細胞生物
備 考	問題用紙は配布せず，口頭で行う。

平成 29 年度 岡山県立高梁城南高等学校特別入学者選抜選択実施する検査（口頭試問）

科 名	環境科学科
実 施 日	平成 29 年 2 月 15 日 (水)
実 施 時 間	個人面接後、口頭で 6 分間程度
口頭試問の概要	○自然や環境に関する試問に答える。 ○家庭生活に関する試問に答える。
出 題 の ね ら い	中学校までに学習した自然や環境についての知識, 家庭生活に関する知識や技術をもとに与えられた課題に取り組ませ, 志願者の思考力, 判断力, 理解力, 表現力等を見ることにより, 環境科学科への興味・関心, 能力・適性等を把握する。
出 題 問 題	問題 2 生物の生態系についての問題です。 (1) 自然界で生活する生物の間には「食べる」「食べられる」の関係が鎖のようにつながっています。このつながりを何と言いますか。 (2) 生物の生態系では, そのほたらきから植物は「生産者」, 動物は「消費者」, 微生物は「分解者」とよばれています。植物が「生産者」とよばれる理由を答えなさい。
正 答 例	(1) 食物連鎖 (2) 光合成によって有機物（でんぷん）をつくることができるから
備 考	問題用紙は配布せず, 口頭で行う。

平成 29 年度 岡山県立高梁城南高等学校特別入学者選抜選択実施する検査（口頭試問）

科 名	環境科学科
実 施 日	平成 2 9 年 2 月 1 5 日 (水)
実 施 時 間	個人面接後，口頭で 6 分間程度
口頭試問の概要	○自然や環境に関する試問に答える。 ○家庭生活に関する試問に答える。
出 題 の ね ら い	中学校までに学習した自然や環境についての知識，家庭生活に関する知識や技術をもとに与えられた課題に取り組ませ，志願者の思考力，判断力，理解力，表現力等を見ることにより，環境科学科への興味・関心，能力・適性等を把握する。
出 題 問 題	問題 3 食物分野についての問題です。 (1) 野菜や果物，魚には，味がよく，たくさん出回る時期があります。これを何と言いますか。 (2) ある地域で生産された食材をその地域で消費することを何と言いますか。 (3) 大根を包丁で切るとき，どのような切り方が出来ますか。切り方の名称を 3 つ答えてください。
正 答 例	(1) 旬または出盛り期 (2) 地産地消 (3) 輪切り ・ いちょう切り ・ 半月切り ・ せん切り ・ 乱切り ・ たんざく切り
備 考	問題用紙は配布せず，口頭で行う。

平成 29 年度 岡山県立高梁城南高等学校特別入学者選抜選択実施する検査（口頭試問）

科 名	環境科学科
実 施 日	平成 2 9 年 2 月 1 5 日 (水)
実 施 時 間	個人面接後，口頭で 6 分間程度
口頭試問の概要	○自然や環境に関する試問に答える。 ○家庭生活に関する試問に答える。
出 題 の ね ら い	中学校までに学習した自然や環境についての知識，家庭生活に関する知識や技術をもとに与えられた課題に取り組ませ，志願者の思考力，判断力，理解力，表現力等を見ることにより，環境科学科への興味・関心，能力・適性等を把握する。
出 題 問 題	問題 4 消費生活についての問題です。 (1) 限りある資源を有効に用いるために，廃棄物などを資源として循環利用し，環境への影響を最小限にする社会のことを何と言いますか。 (2) ごみを少なくするために，あなたはどのようなことができますか。3 つ答えてください。
正 答 例	(1) 循環型社会または循環型の社会 (2) 容器包装の少ないものを選ぶ。 ・ 不要な包装は断る。 ・ 必要な分だけ買う。 ・ 食べ残しや作りすぎ等食品を捨てないようにする。 ・ 買い物のときは，マイバッグを使う。 ・ まだ使える不要品をほかの人にゆずる。 ・ 繰り返し使えるものを選び，利用する。 ・ 使い捨て商品を買わない。 ・ 壊れたものは修理して使う。 ・ よいものを買ひ，長く使う。 ・ 買う前に，本当に必要か，もう一度考える。 ・ 作りかえて使う。
備 考	問題用紙は配布せず，口頭で行う。